



のごみっこ

鹿島市立能古見小学校
学校だより 文責 山口高弘
令和5年12月20日号(No.17)



【学校教育目標】

「かしこく・正しく・たくましく 共に伸びゆく能古見っ子」

よい年をお迎えください

いよいよ12月23日(土)から1月8日(月)までの17日間の長い休みに入ります。

この後期前半には、参観者が100人を超えた市教育研究大会開催・参加者フリーで行った日曜参観・寒さを吹き飛ばし力走したマラソン大会など大きな行事が開催でき、ほっとしています。地域や各機関の皆様にお世話になった行事も特に11・12月は多く、実りある教育活動がたくさん行えました。

さて、各学級で「冬休みのくらし」を使って、交通事故に遭わない、生活リズムを崩さないなど、休み中の過ごし方の指導も行っています。1月9日(火)の後期後半始まりには、元気よく登校できるように、ご家庭でもご指導をよろしくお願いします。

最後になりましたが、保護者や地域の皆様の温かいご理解とご支援、ご協力に感謝申し上げます。どうぞよいお年をお迎えください



校内マラソン大会

みんな笑顔で、楽しい学校生活を



先日のいじめアンケートへのご回答は、ありがとうございます。保護者と子供たちのアンケート結果をもとに、それぞれの担任が面談を行ったところです。

本校では、「いじめ防止対策推進法」に基づき「能古見小学校いじめ防止基本方針」を定めています。この基本方針は「いじめは、どの児童にも、どの学校でも起こりうるとの認識をもち、学校が一丸となって組織的に対応する」ために策定したものです。その基本方針でのいじめの定義(全国共通)は、次のとおりです。

■いじめの定義

「いじめ」とは、児童生徒等に対して、当該児童生徒等が在籍する学校に在籍している当該児童生徒等と一定の人的関係にある他の児童生徒等が行う心理的または物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む)であって、当該行為の対象となった児童生徒等が心身の苦痛を感じているものをいう。

■いじめ解消の定義 … 少なくとも次の2つの要件を満たしていること

- ① いじめに係る行為が止んでいること(少なくとも3ヶ月)
- ② 被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないこと

つまり、子供が心身の苦痛を感じていれば、それはいじめにあたります。苦痛の大小や頻度などに目を向けるのではなく、些細な事案であったとしても、この定義によりいじめとして覚知・認知をして、対処をしていきます。

この方針や定義に照らして、今年度は4件のいじめを認知しています。内容としては「嫌なことを言われる、される、させられる」「嫌なあだ名で呼ばれる」「特定の人のものを触らない」「無視する」「あからさまに避ける」などです。事案によっては、クラス全員の保護者様と概要報告と今後の対応について、面談を行っています。

家庭や地域などで、「いじめでは」と思われることがあった場合は、すぐに学校まで相談ください。これからも、子供たち一人一人の人権を守り、いじめを許さない体制の再確認と教育相談の充実を図り、子供も保護者も安心して通える学校づくりを進めて参ります。

校内マラソン大会 12月14日開催

11月下旬から、体育や昼休みのマラソンタイムで走り込み、練習してきました。当日は、保護者や地域の皆さまの声援を受け、納得のいく走りができたと思います。

今年も南川の吉牟田満様が子供たちを励ましながら一緒に走っていただきました。また、PTA役員や有志の皆様には、コース中のポイントに立って、誘導や声かけをしていただきました。子供たちへのサポートをありがとうございました。

学年	距離	1位	2位	3位
1年	800m	植松 あいら	木村 ゆう・山口 けいと (2位2名:同タイムのため)	
2年		原 いぶき	森田 みはる	藤永 よしむね
3年	1000m	男子 小柳 しょうま	片渕 あきと	森田 いつき
		女子 橋本 みく	安田 すみれ	家永 ゆあ
男子 馬場 りゅうや		木村 かいせい	西田 ゆうじろう	
女子 岩屋 れいな		見陣 うるは	森田 ゆゆは	
4年	1600m	男子 安富 きいち	野中 たける	森田 そうし
		女子 野中 ちよ	長友 ほのか	野中 まい
男子 中山 あつし		橋本 ゆうと	蒲原 とうや	
女子 見陣 ゆのは		清水 なお	岩屋 ゆうな	

12月もたくさんの行事がありました

◆ ふれあい囲碁教室

12月6日(水)に3年生が日本棋院鹿島支部の藤永さんから、囲碁の始まりやルールについて説明を受け、代表の子供たちがグループを作り対戦したり、一対一で対戦したりしました。礼儀や思いやりなど心の面も学びました。



◆ 手話教室

12月8日(金)に手話サークルの中原さん、小野原さんを迎えて、2・3年生対象に手話教室を行いました。手話で挨拶をしたり、校歌を歌ったりしました。手話は、大切なコミュニケーション手段だと改めて感じました。



◆ 人権集会

12月6日(水)の人権集会では、なかよし宣言の発表、全校合唱、人権擁護員の皆様のお話と読み語りを行いました。思いやりと感謝、そして、ありがとうの気持ちをこれから大切にしていこうと誓いました。



◆ 薬物乱用防止教室

12月12日(火)に6年生が学校薬剤師の中尾先生をお迎えして行いました。危険薬物や薬物の乱用とその害などを、写真や図などを使って話していただきました。体や心に害が及ぶことがわかりました。



◆ おいしいお茶のいれかた教室

12月11日(月)に5年生がJAさがや生産者の皆様から、お茶の歴史、お湯の温度、お茶の量、注ぎ方を学びました。苦みの後にほろりとした甘さのが口に広がり、おいしくいただきました。



◆ 思春期教室・性に関する指導

12月15日(金)に助産師の坂口尚子さんから5年生が、赤ちゃん誕生までを模型や人形、スライド写真などを使って話していただきました。家族や周りの人の思い、命の大切さを改めて感じる事ができました。



◆◆入賞おめでとう◆◆

○JA共済書道・交通安全ポスターコンクール 半紙の部 佳作 6年：有森なつき

○市内小中学校人権作文コンクール 準特選 4年：栗山鈴彩

〃 人権ポスターコンクール 準特選 5年：山口颯士郎 6年：中村あすみ

○ヤング川柳：西日本新聞

一席 1年：鍋島健史郎

次点 1年：井手楓華

次点 1年：野田晃太郎

次点 4年：栗山鈴彩

次点 6年：小柳莉桜

けんしろうさんの句は、12月の月間賞特選でした。おめでとう！

「あしもとを 見たらぼくだと わかるくつ」

「マイカメラ レンズのさき いいえがお」

「ぼーるおく ぐらんどごるふ はじまるよ」

「すごいでしょ ゆめではわたし 都会人」

「うめぼしを 決心つけて 食べてみる」

お題：派手

お題：覗く

お題：イメージ吟

お題：派手

お題：イメージ吟

